

食卓を豊かに……

市場をとりまく環境は、時代とともに様々な変遷をとげてきました。

スーパーマーケットや外食産業の急成長による流通システムの変貌、冷凍技術の進歩や、航空機、船舶の発達、高速道路の整備による流通のスピード化、コンピュータや通信機器の普及により、瞬時にして世界の情報を手にすることもできるようになりました。

しかし、どんなに時代が変化しても、

食材の鮮度や質へのこだわりは変わることなくますます高まっています。

広島水産は、中央卸売市場という盤石な組織力をベースに、

どんな時代にも即応する柔軟性や行動力で、

これからも安全で、安心できる水産物の供給に努め、豊かな食生活を創造して行きたいと考えております。



広島市中央卸売市場

広島水産株式会社



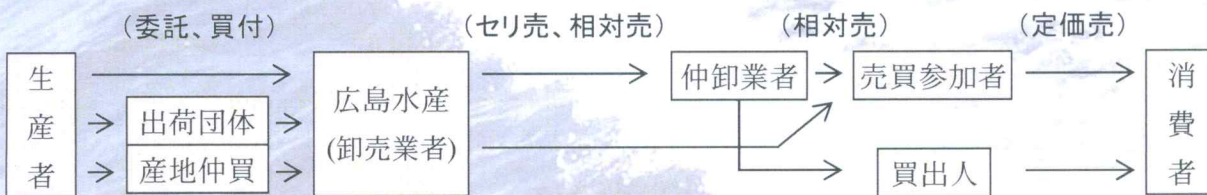
【事業内容】

広島水産は、昭和59年の広島市中央卸売市場中央市場水産物部開設時に、“卸売市場法”により農林水産大臣の許可を得て設立し、水産物の卸売を行う公共性の高い企業です。

鮮魚部門及び加工食品部門においては、日本各地から鮮魚、冷凍魚、塩干魚、水産加工食品の買付をし、市場内仲卸を中心に相対売りを行います。又、近海課を中心に瀬戸内海等で漁獲される地物については、価格を公正・迅速に決定するセリ売りを行なっております。

水産物は、鮮度や漁獲量で価格が変動する特殊な商品です。そこで、正確かつ迅速な情報を収集し、出荷者及び買受人に提供する情報の発信基地としての役割も担っております。

【水産物流通経路】



【組織図】

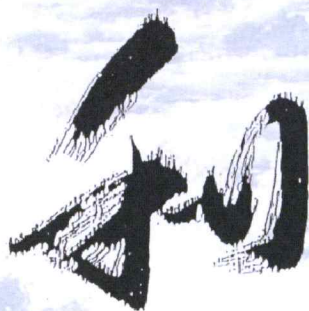
		【Tel】	【Fax】	
取締役会 代表取締役社長	リスク管理室	(082-279-2511, # 2521)	kazuhiro@hiroshimasuisan.co.jp	
	総務部	総務課	(" , ")	soumu@hiroshimasuisan.co.jp
		情報管理課	(" , ")	m_takahashi@hiroshimasuisan.co.jp
	経理部	経理課	(" , ")	yoshimura@hiroshimasuisan.co.jp
	営業推進室		(082-279-2512, # 6602)	bandou@hiroshimasuisan.co.jp
	鮮魚部	青物課	(082-279-2513, # 2510)	hanaoka@hiroshimasuisan.co.jp
		近海沿岸課	(082-279-2515, #)	shimoji@hiroshimasuisan.co.jp
		養殖課	(082-279-2525, #)	nakano@hiroshimasuisan.co.jp
		特殊課	(082-279-2966, #)	kojima@hiroshimasuisan.co.jp
	加工食品部	長崎営業所	(0958-50-3945, # 4443)	nagasaki@hiroshimasuisan.co.jp
業務部	加工食品課	(082-279-2522, # 2521)	eijit@hiroshimasuisan.co.jp	
		(082-279-2515, # 2510)	watanabe@hiroshimasuisan.co.jp	



【企業概要】

名 称	広島水産株式会社
本社所在地	〒 733-0832 広島市西区草津港一丁目八番一号（広島市中央卸売市場内） Tel : 082-279-2511（代） Fax : 082-279-2521（代） URL https://www.hiroshimasuisan.co.jp/
営業所	長崎
設立	昭和59年4月21日
代表者	代表取締役社長 山本 英治郎
資本金	9800万円
売上高	108億5372万円（平成31年3月期実績）
従業員数	82名（令和2年2月1日現在）
主要仕入先	日本水産(株)、(株)極洋、(株)ニチレイフレッシュ、(株)マルハニチロ、全国漁業会社、各漁協等出荷団体 他
主要販売先	広島市中央卸売市場内仲卸業者、売買参加者、各地卸売業者
取引銀行	広島銀行 広島西支店
関連会社	(株)チウスイ、西日本市場流通(株)
沿革	昭和59年 4月 地方卸売市場広島魚市場の卸売業者であった中国水産物荷受(株)、(株)増金商店、(株)三島屋、(株)草津水産、(株)山口屋及び旧中央卸売市場塩干部の卸売業者であった広島共同食品(株)の6社の合併により広島水産(株)を設立 昭和59年 9月 広島市中央卸売市場中央市場において営業開始 昭和59年12月 鮮魚情報システム稼動 昭和60年 6月 冷凍塩干情報システム稼動 昭和62年12月 活魚水槽設置、冷凍庫設置 平成 2年 4月 アルパーク水族館開館 平成 3年12月 活魚水槽設置 平成 6年 4月 企画開発室新設 平成 8年 7月 活魚水槽設置 平成 9年10月 アルパーク水族館閉館 平成12年 8月 低温冷蔵庫の設置、鮮魚用冷蔵庫設置 平成13年 1月 冷凍塩干部門における現場入力システム稼動 平成20年 6月 オフコンからパソコン基幹システムへ移行 平成22年 4月 リスク管理室新設 平成27年 6月 活魚水槽1基新設、2基更新 平成28年10月 活魚水槽2基更新

社 是



経 営 理 念

食を通して、人々の心豊かなくらしに貢献することが私たちの使命です。

- (1) お客様の求める商品・情報を世界の海から集め満足して頂きます。
- (2) 生産から販売までローコストな流通システムを構築します。
- (3) 個人を尊重した明るく楽しい活力ある業界NO. 1企業を目指します。
- (4) 私達は、自己を磨き人生の成功、企業の繁栄を実現します。